

生物好き、探究好きの諸君、広島へ来たれ！

第2回全国生物学コンテスト

生物チャレンジ2009

募集要項

生物チャレンジは、高校生・中学生の皆さんを主な対象として生物学の面白さや楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストです。また、国際生物学オリンピック日本代表選考を兼ねています。あなたもチャレンジしてみませんか！



- 主催** 国際生物学オリンピック日本委員会 **JBO**
- 共催** 広島大学 東広島市 東広島市教育委員会
全国高等学校文化連盟自然科学専門部設立準備委員会
日本科学技術振興財団
- 特別協賛** 科学技術振興機構
- 協賛** 東レ 中外製薬 ローズメイ ジャパンローヤルゼリー
ライフサイエンス振興財団 Z会
- 協力** はるやま商事
- 後援** 文部科学省 広島県 生物科学学会連合

ホームページ：<http://www.jbo-info.jp/>

「生物チャレンジ」は20歳未満で大学に入学する前の青少年の皆さんを対象とした全国規模の生物学に関するコンテストです。また、「生物チャレンジ2009」は、国際生物学オリンピック(※1)韓国大会に派遣する日本代表選考を兼ねています。

「生物チャレンジ」には、「第一次試験」、「第二次試験」、及び「代表選抜試験」があります。はじめの「第一次試験」では、理論問題による試験を行い、約80名(ただし、国際生物学オリンピックに派遣する日本代表の選考も兼ねるので内30名以上は高校2年生以下とします。)を選抜します。成績上位5%の方には優秀賞が授与されます。「第一次試験」は、全国60ほどの会場で一斉に実施します。

「第二次試験」は、「第一次試験」の結果により選抜された約80名が夏休みに一堂に集まる3泊4日の合宿形式で実施します。この期間には国際生物学オリンピックを模して作成された実験問題を中心とした試験の他に生物学研究者との語らいを深める機会、研究施設での体験、参加者同士の交流など多彩なプログラムが盛り込まれています。「第二次試験」までの成績優秀者には、金メダル(10名)、銀メダル(10名)、銅メダル(20名)が授与されます。また、高校2年生以下の成績優秀者約15名は次の「代表選抜試験」に参加できます。

「代表選抜試験」では、国際生物学オリンピックレベルの理論問題にチャレンジします。その中で優秀な実力を示し、かつ国際生物学オリンピックの参加資格を満たす4名を日本代表として選抜します。その後代表に選ばれた生徒たちは、大学の先生による講義、実験などの特別訓練、通信添削による指導などでスキルアップを図り、2010年7月に韓国で開催される第21回国際生物学オリンピックに派遣されます。

(詳細は、ホームページ<http://www.jbo-info.jp>をご覧ください。)



生物チャレンジ2008
第二次試験の様子
(2008年8月 筑波大学)

※1 「国際生物学オリンピック」(International Biology Olympiad: IBO) IBOは、国際コンテストへの挑戦の機会を生物学の才能を有する生徒にあたえ、彼らの才能を伸ばし、将来の科学者を育てることを目的としています。1990年7月に旧チェコスロバキアのオロモウツで第1回IBOが開催されてから毎年開催されています。2008年7月にインドのムンバイ市で開催された第19回IBOには55か国から220名が参加しました。2009年7月には茨城県つくば市で第20回IBOを開催します。この大会には60か国240名の参加が見込まれています。



第19回IBO
2008年7月インド大会
の様子

日程

2009年7月19日(日) 13:30~15:00(90分)

会場

各都道府県内の大学及び高等学校(会場詳細は、第一次試験会場一覧またはホームページ<http://www.jbo-info.jp>参照。)

結果のお知らせ

2009年8月上旬に郵送します。また、第二次試験に進むことのできる約80名(ただし、国際生物学オリンピックに派遣する日本代表の選考も兼ねるので内30名以上は高校2年生以下とします。)の方には、その通知も併せて郵送します。

参加資格

20歳未満で大学に入学する前の青少年の皆さんです。具体的には以下の方々を対象になります。

- ・高等学校、高等専門学校、中等教育学校、中学校の在籍者。
 - ・高等学校卒業程度認定試験受験資格のある方、予備校生など。
- ※受験時には本人確認のできる身分証明書(生徒手帳、運転免許証等)が必要です。

参加申し込み受付期間

2009年4月1日(水)~6月1日(月)

第一次試験会場の選択

第一次試験は、原則として居住都道府県内の会場で受験してください。居住地域に適切な会場が無い場合は、隣接する都府県の会場で受験も可能です。「参加申込書」の該当欄にこの条件を満たす希望の会場Noと会場名を記入してください。

「特例会場」について

1校から30名以上(近隣の高校の生徒を含めても可)が参加を希望する場合、その学校を会場とする「特例会場」の制度があります。

「特例会場」の申込みには先生の承諾が必要です。「特例会場」を希望する場合は、参加者個人が参加申込書の該当欄に必要事項を記入したものを、会場責任者が取りまとめて送っていただくことになります。友達や仲間を誘い、先生とご相談のうえ、この方法を利用してください。

なお、特例会場は、下記の条件を満たしている必要があります。

- 1.当該学校を会場とする受験申込者数が30人以上であること。ただし、近隣の高校生を含めることも認めます。
- 2.受験者の数に適合する試験会場を当該学校内に確保できること。(1教室の定員は70名程度までとし、超える場合は複数の教室を確保すること)
- 3.試験会場責任者は当該学校の教員が担当し、試験会場の準備及び試験の実施を、JBOの指示に従って行っていただきます。(会場費及び監督謝金は支払うことが可能です。)
- 4.監督者の人数は、1教室に対して2名を原則とします。なお、「特例会場」にはJBOより監督者1名を派遣します。

参加申し込み方法

募集要項またはJBOのホームページからダウンロードした「生物チャレンジ2009参加申込書」に必要事項を記入し、2009年4月1日(水)から6月1日(月)までの間に下記宛に郵送してください(6月1日消印有効)。

お問い合わせ・参加申込書送付先

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1
日本科学技術振興財団内 生物チャレンジ係
FAX: 03-3212-7790 E-mail: jbo@jsf.or.jp

参加申込書は、申込者1人につき1枚記入提出してください。
「第一次試験受験票」は6月下旬に参加申し込み者本人宛に送ります。

3

生物チャレンジ2009第二次試験

日程

2009年8月17日(月)～8月20日(木) (3泊4日)

会場

広島大学東広島キャンパス総合科学部(広島県東広島市鏡山1-7-1)
(<http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>)

参加資格

第一次試験で選ばれた約80名
または「生物チャレンジ」の参加資格を有し、かつ本年に開催される国際大会に日本代表として参加した方

結果のお知らせ

2009年9月上旬に郵送します。また、代表選抜試験に進む15名には、その通知も併せて郵送します。

スケジュール(予定)

- 第1日 8月17日(月) 13:00～ 開会式
実験試験1(3時間)
- 第2日 8月18日(火) 実験試験2、3
(各3時間)
サイエンスカフェ
- 第3日 8月19日(水) キャンパスツアー
研究室訪問
懇談パーティー
- 第4日 8月20日(木) 表彰式・閉会式
13:00 解散



生物チャレンジ2009第二次試験会場の広島大学東広島キャンパス

(宿泊 ひろしま国際プラザ)

※プログラムは変更になることがあります。

4

生物チャレンジ2009代表選抜試験

日程

2009年11月23日(月・祝) 9:00～15:30

会場

科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)
(<http://www.jsf.or.jp/>)

参加資格

第二次試験で選ばれた15名

結果のお知らせ

2009年12月上旬に郵送します。第21回国際生物学オリンピック(韓国大会)の日本代表に選ばれた方には、その通知も併せて郵送します。

◆ 個人情報の使用と管理

「生物チャレンジ2009」は、国際生物学オリンピック日本委員会が主催し(財)日本科学技術振興財団が共催・実施しています。提供いただく個人情報は(財)日本科学技術振興財団の定める「個人情報保護方針」に基づき、次のように取り扱います。参加申込される方およびその保護者は、以下の内容について同意した上で、申込んでください。

1. 個人情報の管理者について

ご提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理いたします。
財団法人 日本科学技術振興財団 個人情報保護管理者 坪井 健司
個人情報取扱部門責任者 棚橋 正臣

2. 個人情報の収集目的について

生物チャレンジ事業においては、参加申込に際してご記入いただいた参加申込者本人及びその保護者に関する個人情報並びに生物チャレンジ各段階において記録・撮影される写真などが(財)日本科学技術振興財団に登録されることになり、この個人情報については、(財)日本科学技術振興財団が生物チャレンジの円滑な運営を遂行するために使用するとともに、この事業に関連する各種の広報のために利用させていただきます。

3. 個人情報の第三者への提供について

- ご提供いただいた個人情報のうち、「氏名」「性別」「年齢」「学校名」「学年」に関して、本事業実施運営のため主催者である国際生物学オリンピック日本委員会(委員長:毛利秀雄・東京大学名誉教授)に表計算ファイル形式として提供します。
- ご提供いただいた個人情報のうち、「氏名」「性別」「生年月日」「電話番号」「学校

5

参加費

「生物チャレンジ2009」の参加費は無料です。ただし、第一次試験では、試験会場までの往復交通費等は参加者の負担となります。第二次試験では、自宅から試験会場までの往復交通費は自己負担となりますが、試験期間中の経費(宿泊費、食費等)は主催者が負担します。代表選抜試験では、自宅から試験会場までの間の往復交通費と試験期間中の経費(宿泊費、食費等)を主催者が負担します。

6

出題される問題

第一次試験では、マークシート方式による理論問題が課されます。高校生物未履修の生徒や中学生にも解ける比較的易しい問題を約20問と、思考力とやや高度な知識を問う問題を約20問、合計40問程度が出題されます。出題分野は、細胞生物学(20%)、植物解剖学と生理学(15%)、生態学(15%)、動物解剖学と生理学(20%)、行動学(5%)、遺伝学及び進化学(20%)、生物系統学(5%)。カッコ内は配点割合を示します。ただし、年度により若干異なることがあります。

第二次試験では、国際生物学オリンピックの実験問題を模して作成される実験問題を中心とした試験問題が課せられます。

代表選抜試験では、国際生物学オリンピックのレベルと同等の問題が課せられます。

過去問題及び参考となる図書などについては、JBOのホームページを参照してください。(<http://www.jbo-info.jp>)

7

表彰

第一次試験では、成績上位約5%の方に優秀賞をJBOが授与します。

第二次試験では、第一次試験、第二次試験の成績をあわせて上位10名に金メダル、続く10名に銀メダル、続く20名に銅メダルを授与します。

8

第21回国際生物学オリンピック日本代表の選考

「生物チャレンジ2009」の成績優秀者の中から、2010年7月11-18日に韓国Changwon市で開催される第21回国際生物学オリンピックの日本代表を選考します。ただし、国際生物学オリンピックの規定により、オリンピック開催時点(2010年7月)現在20歳未満、かつ高等教育機関に在学していないことが条件となります。したがって、2009年夏に高等学校3年生の方は、2010年には大学等に進学していると思われるので、2010年の国際生物学オリンピック日本代表になることはできません。また、国際生物学オリンピックに参加できるのは2回までとなっています。

名」「学年」に関して、参加申込者の受験される第一次試験の会場に対して、第一次試験当日(2009年7月19日)の出欠確認のため一覧表プリント出力として提供し、使用後返却回収します。

4. 個人情報の業務委託について

(財)日本科学技術振興財団は、生物チャレンジ事業の目的の達成に必要な範囲内で業務委託を行います。

この場合の委託先は、個人情報に関し十分な保護水準を満たしている者を選定し、(財)日本科学技術振興財団が適切な監督の下、厳重な管理を実施します。

5. 個人情報のご提供の任意性について

個人情報のご提供は任意ではありますが、必要な情報がご提供いただけない場合は、上記利用目的の遂行に支障が生じる可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

6. 個人情報に関するお問い合わせについて

ご提供いただいた個人情報に関して、開示、及び開示の結果、当該情報が誤っている場合に訂正または削除のお申し出をいただいた場合には、速やかに対応させていただきますので、下記までFAX、E-mailなどご連絡ください。

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1
日本科学技術振興財団内 生物チャレンジ係
FAX : 03 - 3212 - 7790 E-mail : jbo@jsf.or.jp

みんなで生物学にチャレンジ!



生物チャレンジ2008 第二次試験参加者 (2008年8月)

生物チャレンジ2009に関する問い合わせ・書類送付先

日本科学技術振興財団内 生物チャレンジ係

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館内

FAX : 03-3212-7790 E-mail : jbo@jsf.or.jp

URL : <http://www.jbo-info.jp>